

防火認定とは
～防火認定の法規制と注意点～
②屋内規制編

防火認定とは

火災被害の軽減・火災時の避難時間の確保のため

場所によって認定を受けた防火材料の使用が義務付けられています。

ここでは、

- ・どういった場所に施工するとき必要なのか
 - ・どういった材料、印刷を使用すれば良いのか
- これらのポイントについて、解説していきます。



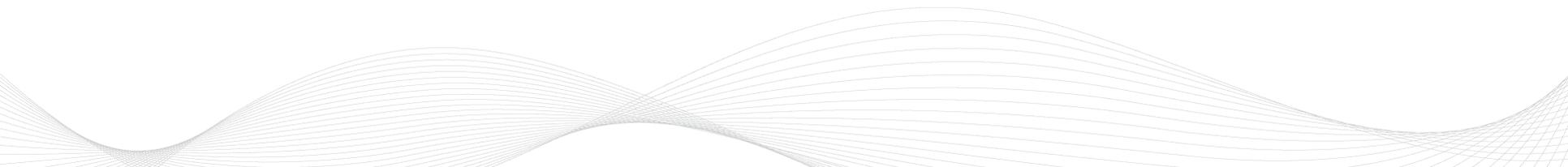
防火認定の必要性

屋外・屋内ともに施工する場所によって、認定を受けた材料を使用しなければならないことが建築基準法で定められています。

防火認定の概要

場所の区分	屋外	屋内
建築基準法における規則	看板等の防火措置	内装制限
使用しなければならない認定材料	不燃材料	不燃材料、準不燃材料、難燃材料のいずれか、指定された性能以上のもの

屋内の規則 ＜内装制限＞



屋内はどうすれば良いのだろう？

店舗の内装を変えたいんですが...



施工店 Aさん

店舗オーナー B子さん



屋外と屋内で
は、違うルール
なのか…



屋内には別の規制が
あります。
「内装制限」について
ご説明しましょう。



内装制限

不特定多数の人が利用する建築物(特殊建築物)などでは規模によって、認定を受けた防火材料の使用が義務付けられています。

こちらも建築基準法で決まっています。



劇場



病院



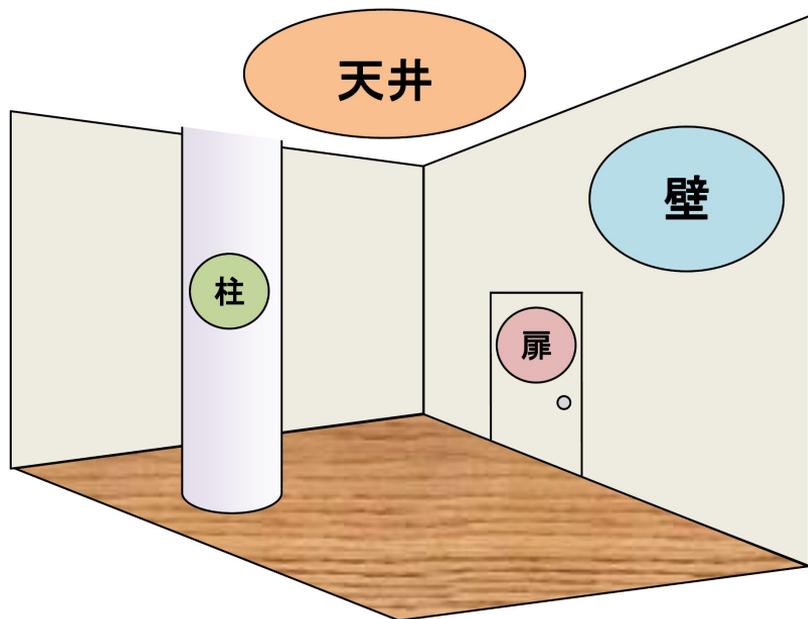
レストラン



デパート

＜特殊建築物の例＞

内装制限



床以外の内装が対象です。
また、屋内の場合は、防火材料も燃えやすさによって3つのランク分けがされています。
しかし、**不燃材料**であれば**準不燃材料**・**難燃材料**の性能以上であるため、安心です。



建築物の種類・規模・使用箇所によって、**不燃材料** or **準不燃材料**以上 or **難燃材料**以上の性能を持ったものを使用することが定められています。



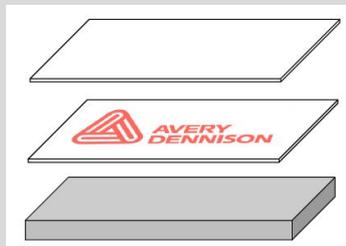
石膏ボードです。



続いて…
下地は何でしょうか？



組み合わせが大事



石膏ボードであれば、厚み12 mm以上のものが不燃材料の「金属板を除く」の下地になるよ。
その下地の組み合わせで認定を取得したフィルム・インク(プリンター)を選べば良いんだ。

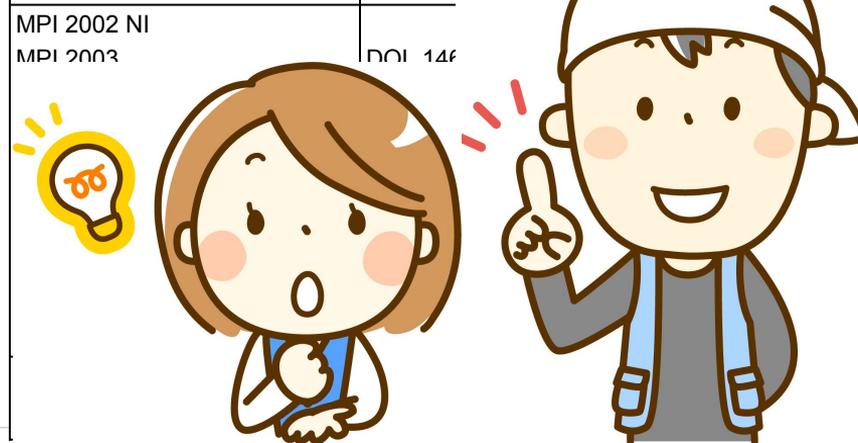
バッチリですね。



エイブリィ・デニソン 不燃材料認定フィルム

メディア	ラミネート	下地	認定番号
MPI 1105 SC EasyApply RS MPI 1105 SC LTR	DOL 1460Z DOL 1480Z DOL 1060Z	金属板	NM-3622
MPI 1060 MPI 2040 MPI 2041 MPI 2121 Transit Vinyl	DOL 1060Z DOL 1080Z DOL 206 DOL 208	金属板	NM-3673

これを使えば良いんだね。

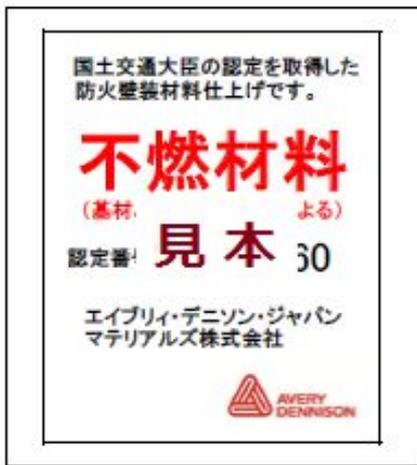


メディア	ラミネート	下地	認定番号
MPI 2002 NI MPI 2003	DOL 2060 DOL 2080	アルミ複合板 (注)	NM-3564
MPI 3001PP WPE MPI 3002PP WPE MPI 3003PP WPE MPI 3022PP WPE MPI 3023PP WPE	DOL 3060 DOL 3080	金属板を除く	NM-3960
MPI 3001PP WPE MPI 3002PP WPE MPI 3003PP WPE MPI 3022PP WPE MPI 3023PP WPE	DOL 3060 DOL 3080	金属板	NM-4320

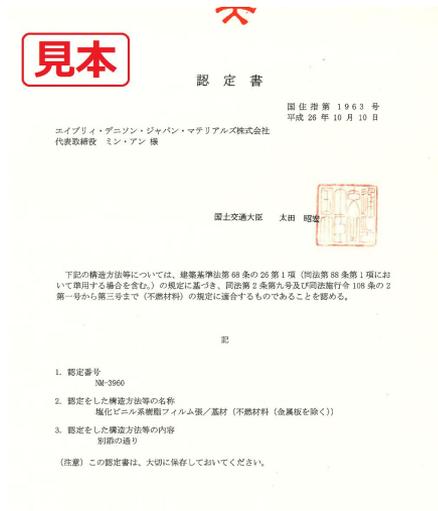
(注)三菱樹脂社製 アルポリック/fr ADおよび藤田産業社製 不燃ソレイタfr (FSA-313fr)

防火認定の表示

申請頂くことで、以下の書類を発行しています。



防火施工管理ラベル

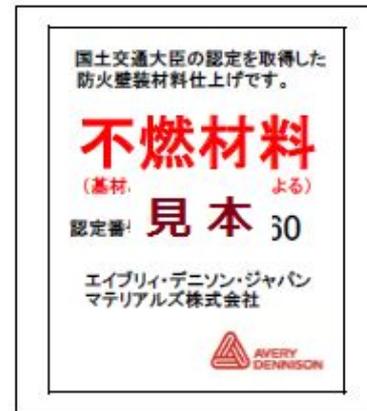
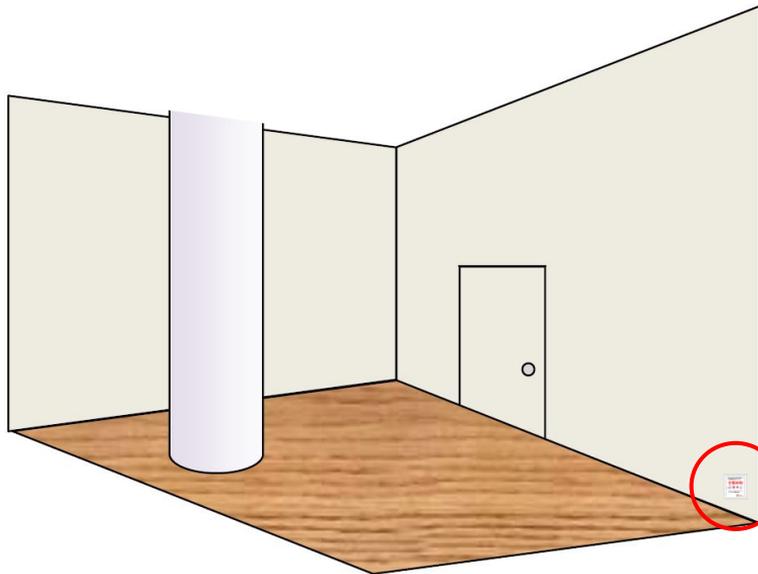


認定書の写し



申請に関しましては **FUJITEX** まで ☎0120-522-664

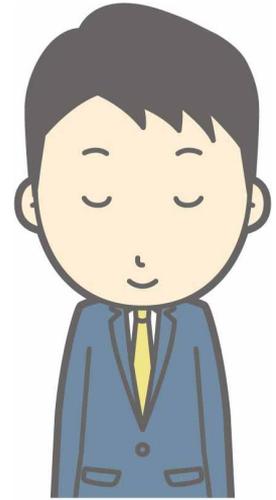
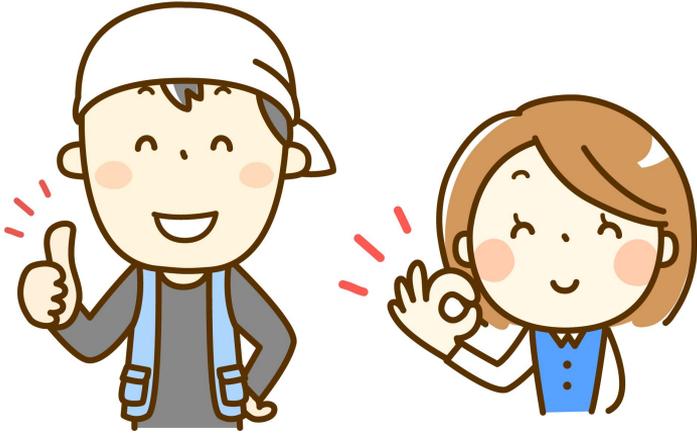
ラベルを貼って不燃材料を使用していることを表示しよう。認定書の写しもちょうと保管しておこう。



内装もバッチリ！



今後もエイブリィ・デニソン製品を
よろしくお願いします。



お問い合わせは **FUJITex** まで ☎0120-522-664